

インフルエンザ情報 第 16 週 2012 年 4 月 16 日 ～ 4 月 22 日

※次回、第 17 週 インフルエンザ情報は、5 月 8 日（火）にホームページに掲載します。

岡山県は、『インフルエンザ注意報』発令中です。

➤ 岡山県の流行状況

○岡山県内の患者報告数は 246 名（ 定点あたり 2.93 人 ）となり、前週より減少しました。

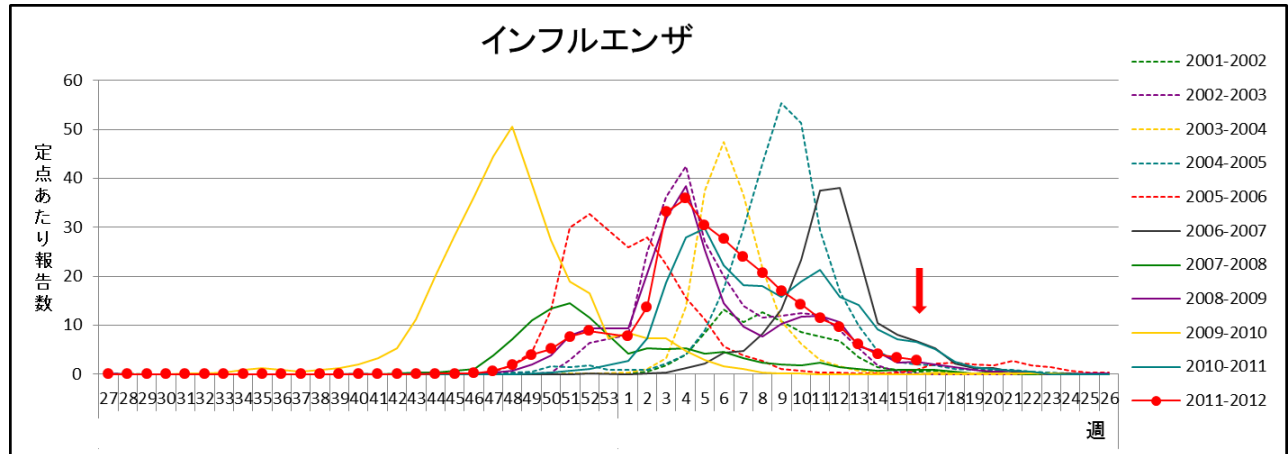
○インフルエンザとみられる学校等の臨時休業が、7 施設でありました。

○インフルエンザによる入院患者が、1 名ありました。

【第 17 週 速報】○インフルエンザとみられる学校等の臨時休業が、5 施設でありました。（23～26 日）

▽4 月 23 日：玉野市 1、吉備中央町 1、赤磐市 1 ▽4 月 24 日：岡山市 1

▽4 月 25 日：津山市 1



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、前年 27 週 ～ 今年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

インフルエンザ患者数は 246 名（ 84 定点医療機関 定点あたり 2.93 人 ）となり、前週（ 292 名 定点あたり 3.48 人 ）より減少しました。地域別では、美作地域（ 5.40 人）、真庭地域（ 4.67 人）、倉敷市（ 3.50 人）、備北地域（ 2.83 人）、岡山市（ 2.50 人）、備前地域（ 2.13 人）、備中地域（ 1.50 人）の報告があり、県全体では減少しているものの、岡山市、美作地域など再び患者増加がみられる地域もあります。

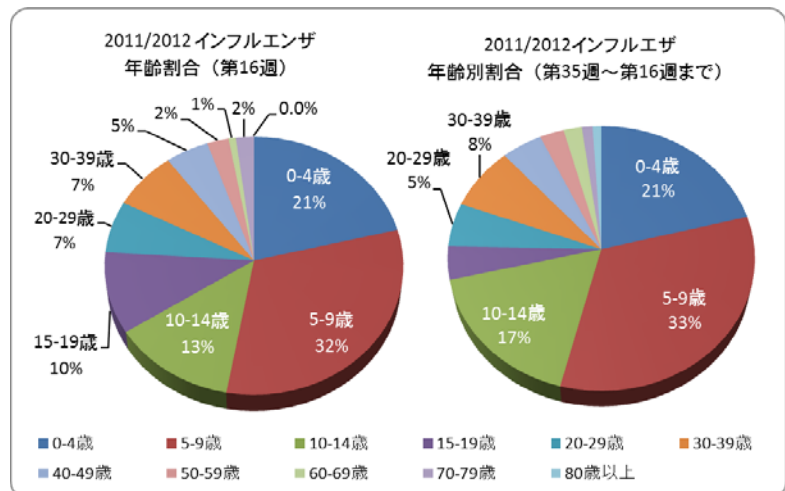
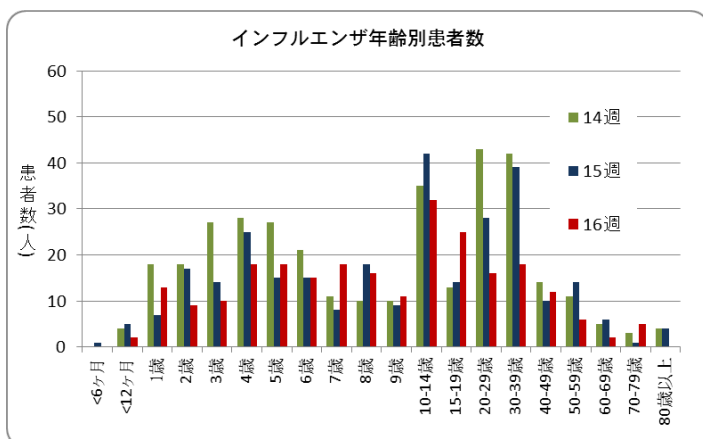
流行のピークは過ぎ、患者は減少してきているものの、依然として患者発生はつづいているため、岡山県はひきつづき「インフルエンザ注意報」を発令し、注意喚起を図っています。

岡山県では現在、インフルエンザウイルス B 型が主流です。『手洗い・うがいを徹底する。』『咳エチケットを心がける。』など、感染予防に努めてください。また、症状のある方は早めに医療機関を受診しましょう。

[○全国のインフルエンザ発生状況（国立感染症情報センター）](#)

1. 年齢別患者発生状況 第 16 週（ 4/16～4/22 ）

第 16 週、患者の年齢割合は 5－9 歳が全体の 32% で最も多く、0－4 歳が 21%、10－14 歳が 13% の順でした。ひきつづき幼稚園児、小学生、中学生に該当する年齢割合が多くを占めています。

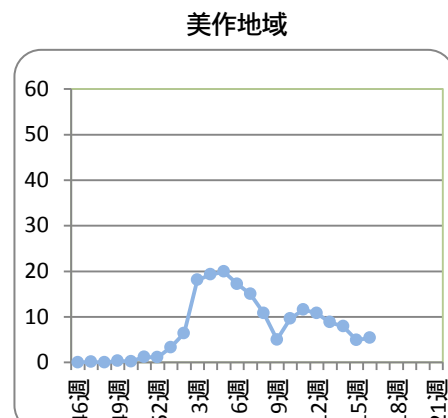
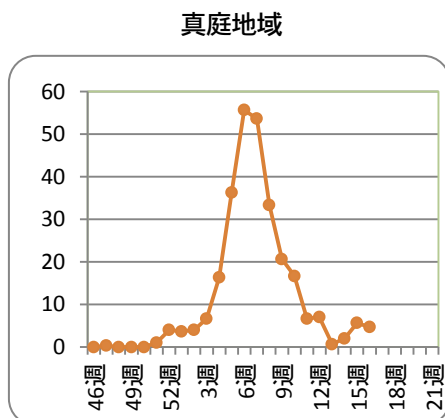
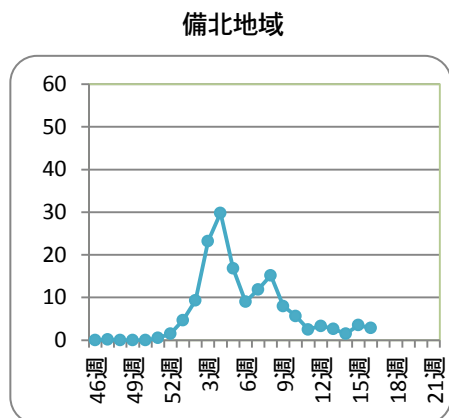
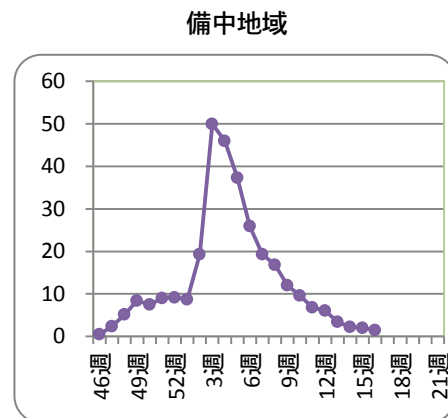
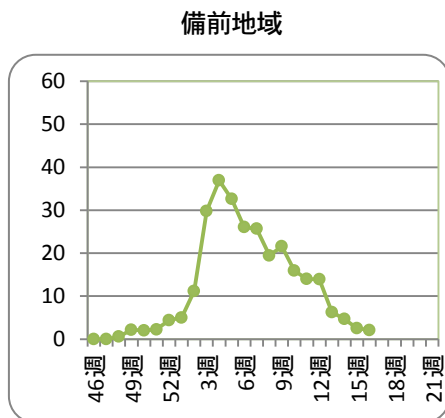
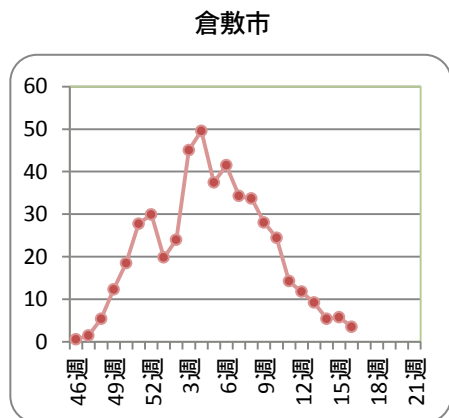
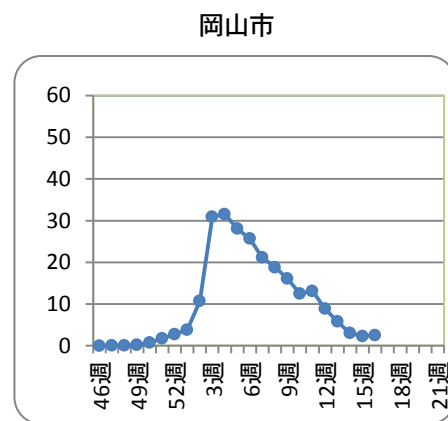
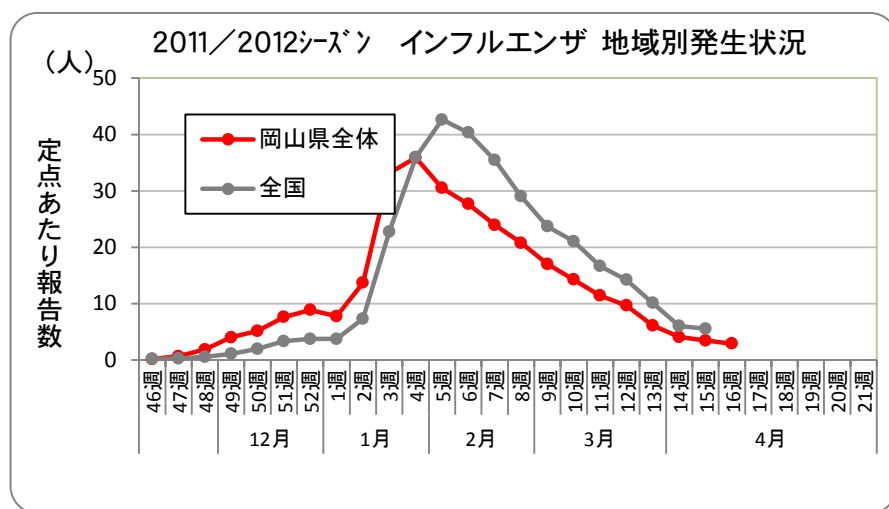


2. 地域別発生状況

第 16 週 (4/16～4/22) 前週からの推移 (単位 : 人)

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	246		備 中	患者数	18	
	定点あたり	2.93			定点あたり	1.50	
岡山市	患者数	55		備 北	患者数	17	
	定点あたり	2.50			定点あたり	2.83	
倉敷市	患者数	56		真 庭	患者数	14	
	定点あたり	3.50			定点あたり	4.67	
備 前	患者数	32		美 作	患者数	54	
	定点あたり	2.13			定点あたり	5.40	

【記号の説明】 前週からの推移 :  2 倍以上の減少  1.1～2 倍未満の減少  1.1 未満の増減
 1.1～2 倍未満の増加  2 倍以上の増加



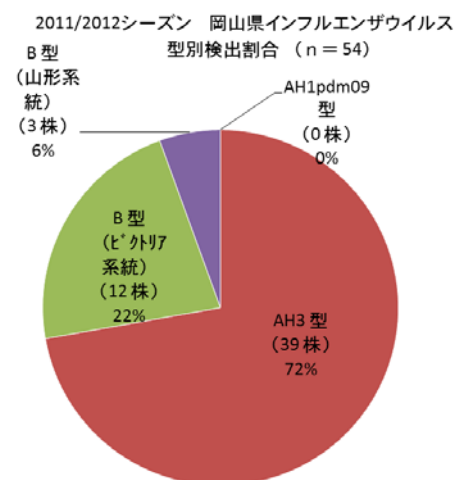
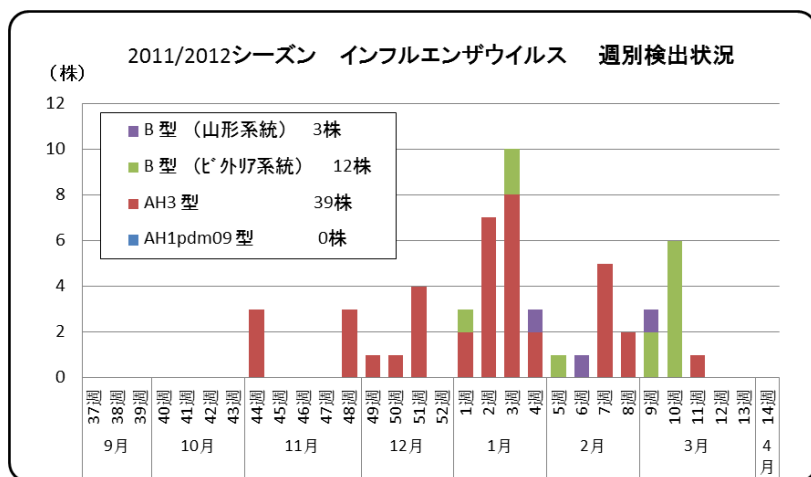
➤ インフルエンザウイルス検出状況 第 16 週 (4/16~4/22)

第 16 週、第 11 週に採取された岡山市の散発事例から、AH3 型が検出されました。

今シーズン県内では、AH3 型が 39 株、B 型（ビクトリア系統）が 12 株、B 型（山形系統）が 3 株検出されています。

これまで全国で検出されたインフルエンザウイルスの累計は、AH3 型の割合が最も多く 77.5%、B 型が 22.3%、AH1 pdm09 型が 0.2% の順になっています。AH3 型が主流でしたが、現在検出されているウイルスの多くは B 型です。（[国立感染症情報センター インフルエンザウイルス分離・検出速報 2011/2012 シーズン](#)）

ウイルス名	検体採取週	検体採取日	地域	年齢	性別	備考
インフルエンザウイルス AH3 型	第 11 週	2012 年 3 月 13 日	岡山市	小学生	男	



➤ インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数 16 週 (4/16~4/22)

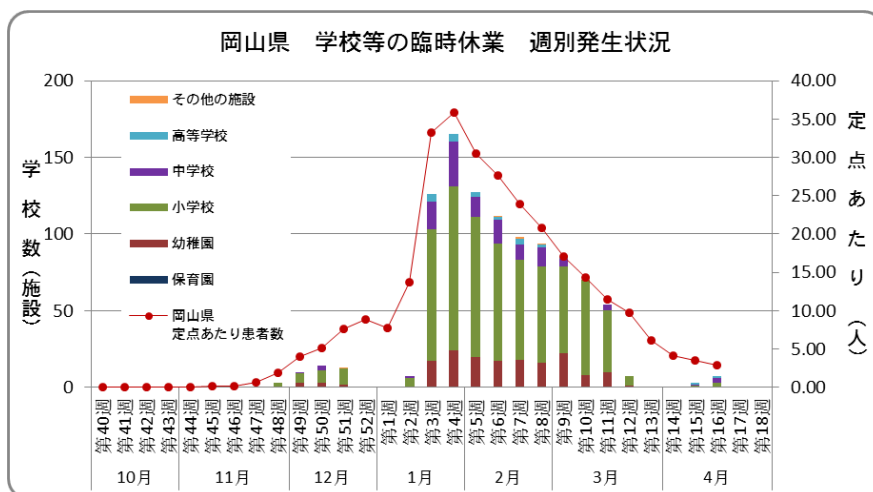
第 16 週、学校等の臨時休業が、7 施設でありました。

措置別：休校・休園 2 施設、学年閉鎖 0 施設、学級閉鎖 5 施設

施設別：保育園 0 施設、幼稚園 0 施設、小学校 3 施設、中学校 3 施設、高等学校 1 施設、その他 0 施設

第 16 週までの合計は、有症者数 15,540 名、うち欠席者数 11,402 名、施設数はのべ 996 施設になりました。

[岡山県 インフルエンザとみられる臨時休業 \(健康推進課ホームページ\)](#)



1. 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

【第16週】

* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

地域名*	有症者数		うち 欠席者数		施設数合計		休園・ 休校数		学年閉鎖 施設数		学級閉鎖 施設数		初発 年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
岡山県全体	93	15,540	85	11,402	7	996	2	42	0	285	5	669	H23.10.31
岡山市	12	6,594	9	4,604	1	386	0	4	0	66	1	316	H23.12.15
倉敷市	8	3,692	8	2,764	1	220	0	7	0	39	1	174	H23.10.31
備前地域	8	1,953	8	1,579	1	147	0	6	0	67	1	74	H23.12.5
備中地域	9	1,410	9	1,184	1	116	0	10	0	46	1	60	H23.11.30
備北地域	0	313	0	227	0	29	0	3	0	12	0	14	H24.1.16
真庭地域	0	537	0	341	0	33	0	7	0	22	0	4	H24.1.13
美作地域	56	1,041	51	703	3	65	2	5	0	33	1	27	H24.1.16

2. 臨時休業施設数の内訳 第16週（4/16～4/22）

第16週：7施設

累計：996施設

	保育所		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	—	—	—	161	3	692	3	115	1	24	—	4

➤ 入院時の状況と年齢別内訳 第16週（4/16～4/22）（県内基幹定点5医療機関による報告）

第16週、インフルエンザによる入院患者1名（乳幼児）がありました。

幼児や高齢者、慢性疾患・代謝疾患をもつ人、免疫機能が低下している人などでは重症化することがあり、また乳幼児ではまれに脳症を起こすことがありますので、早めに医療機関を受診しましょう。

【第16週】

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
入院患者数	1												1
ICU入室													
人工呼吸器の利用													
頭部CT検査（予定含）													
頭部MRI検査（予定含）													
脳波検査（予定含）													
いずれにも該当せず	1												1

【平成23年9月5日以降に入院した各患者の累計数】

*重複あり

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
入院患者数	11	21	13	3	1	1	2	1		6	13	21	93
ICU入室										1	2		3
人工呼吸器の利用											1		1
頭部CT検査（予定含）	1	7	4	1	1						4	2	20
頭部MRI検査（予定含）	1	3									3	1	8
脳波検査（予定含）	1	6	1								3	1	12
いずれにも該当せず	10	12	9	2		1	2	1		5	7	19	68



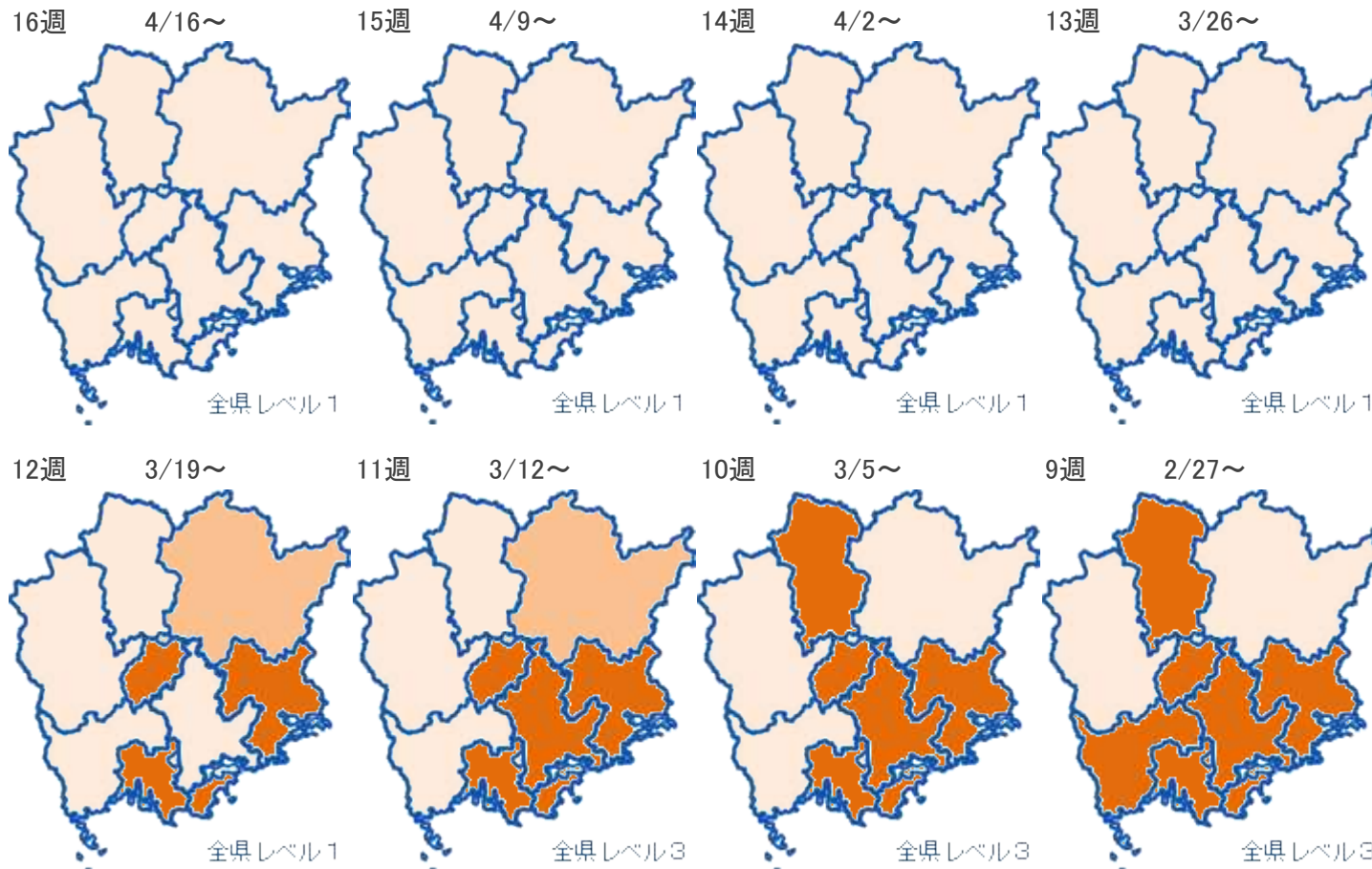
岡山県地区別 インフルエンザ感染症マップ 2012年 16週

2012年4月25日

9:55:44



インフルエンザ



レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満	0 < 10 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。